



ビート・セルヴェンカ
(Pete Cervinka)
局長代理

カリフォルニア州 - 保健福祉局
発達障害局
1215 O Street, Sacramento, CA 95814
www.dds.ca.gov



ギャビン・ニューサム
(Gavin Newsom)
知事

方法論の概要 調査・監査・評価課 公開総合ダッシュボード

目的

取扱件数、人口統計、診断、POS (サービス購入) 支出に関するデータを表示および利用できるようにすること

範囲

- 対象集団：期間内における受け入れ段階 (ステータス0)、早期開始段階 (ステータス1)、アクティブ段階 (2、3、5、8、U)、POS支出段階にある個人
- 期間：会計年度 (FY) 2011/12～現在 (請求処理に要する120日を除く)
- 内容：地域センター (RC) 別、人口学的特性別、診断カテゴリ別の取扱件数、請求額、平均POS支出の概要

構成

これは、会計年度 (FY) 別に部門の取扱件数とPOS支出記録を横断的に説明するものです。

データソース

- データソース：地域のRCが収集した情報は、毎月部門に送信されて部門のデータウェアハウスに保存されます。この公開総合ダッシュボードのデータには、その情報が使用されています。
 - クライアントマスターファイル (CMF)：クライアント識別子と人口統計
 - クライアント開発評価報告書 (CDER)：最新のCDERファイルに記載されている診断
 - 州の請求：POS支出

- データ準備：
 - アクティブ状態のCMF記録が欠落していない個人または期間中の任意の月にPOS支出記録が少なくとも1つ存在している個人の記録が抽出されます。次に、一意のクライアント識別子 (UCI) によって、その記録がCDERの診断指標と州の請求ファイルの請求データにリンクされます。
- 包含/除外：
 - 記録が欠落していない請求記録はすべて含まれます。請求記録には、金額が0の請求および貸方/調整 (負の請求額) が含まれます。
 - 契約記録 (「CONTRACT」または別の契約識別子が含まれているUCI) は除外されます。
 - 請求記録は存在するものの、それに対応するCMF記録のない個人は除外されます。
 - その他の除外は適用されません。

データ変換またはデータクリーニング

- RC取扱件数：RC取扱件数は、CMF記録に基づいて各RCが処理した一意のUCI数を表すものです。RCが変わった個人は、会計年度 (FY) に重複して数に加えられる可能性があります。
- POS支出総額：POS支出総額には、すべての請求額の合計が反映されます。
- 平均POS：平均POS支出は、支出総額を特定期間内の一意の個人数で割って計算されます。平均POSの計算には、前述の対象集団内の個人すべてが含まれます。
- 年齢：月次報告では、年齢が月末に計算されて、0～2歳、3～21歳、22歳以上の3つのグループに分類されます。年次 (FY) 報告では、その会計年度 (FY) の任意の時点における年齢層内の個人すべてが年齢層に反映されます。年次 (FY) 報告の場合、個人が複数の年齢層に数として加えられる可能性があります。
- 人種/民族：人種/民族は、最新のCMFの記録に基づいて報告されます。複数の民族、欠落している民族、その他の民族に属する個人は、「その他」のカテゴリに含まれます。
- 言語：言語は、最新のCMFの主要言語に基づいて報告されます。

- 発達障害：発達障害は、最新のCDER情報に基づいて報告されます。カテゴリには以下が含まれます。
 - 自閉スペクトラム症 (ASD)：自閉スペクトラム症または広汎性発達障害 (PDD)：AUTLEVEL値が1またはPDD値3/4と定義される
 - 脳性麻痺：脳性麻痺または他の重篤な運動機能障害：CPALSY値が1、2、3のいずれかとして定義される
 - てんかん：焦点起始発作、全般起始発作、分類不能発作：EPSEIZ1値が0以上と定義される
 - 知的障害：知的障害：MRLEVEL値が317、3170、70、F70、318、3180、71、F71、3181、72、F72、3182、73、F73、319、F78、F79のいずれかと定義される
 - 第5区分知的障害と密接に関連していると診断された障害状態：CAT5値がYあるいはICD33Aが0または*以外と定義される
- 居住タイプ：個人の月次CMF記録の居住地コードに基づいて、居住地が2つのカテゴリに分けられます。年次 (FY) 報告では、個人が複数の居住地カテゴリに数として加えられる可能性があります。
 - 自宅：親/保護者/家庭養護/里親の家庭 (居住地コード11、78、79、80)
 - 家庭以外その他すべての居住タイプ (居住コード9、13、14、20-24、29-31、40-50、52-58、59、60、81-87、89、90、98)

データ分析

- 取扱件数、請求、平均POS支出は、以下の基準でフィルタリングすることができます。
 - 状態のカテゴリ (早期開始段階、受け入れ段階、Lanterman、その他の状態)
 - RC
 - 年齢層
 - 人種/民族
 - 主要言語

- 主な障害（注：複数の診断名が付いている個人も存在し、その場合は適用されたフィルタ内の診断に基づいて計算されます）
- 住居タイプ
- [カリフォルニア州保健福祉局の匿名化ガイドライン](#) に準拠することを目的として、このダッシュボードではフィルタリングが制限されており、セル抑制が適用されています。データを最大限活用できるように、取扱件数、支出総額、総承認フィールドに抑制が適用されますが、平均POS値は維持されます。取扱件数が11人未満の場合は、値は表示されません。
- 使用されているソフトウェア：Power BI

追加情報

- 発行初年度は2024年です。
- 複数の診断名が付いている個人も存在します。そのため、診断カテゴリ別の総件数は部門全体の総取扱件数と一致しません。
- データ解釈に関する考慮事項：
 - POS支出は、サービスアクセスを評価する一手段にすぎません。他の重要な要素にはサービス可用性、アクセス性、受容性、品質などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。
 - 平均POSは外れ値の影響を受けやすい傾向にあります。つまり、POSが非常に高い（または非常に低い）個人が1人または少人数存在すると、大半の個人の実際の支出よりも全体の平均が高く見える（または低く見える）可能性があるということです。
 - この報告書では、大きな開きのある年齢層（3～21歳など）を使って情報がまとめられています。年齢に開きがあるため、その年齢層の中にはサービスニーズが大きく異なる個人が混在しています。若年者と高齢者の割合が異なる可能性があるため、集団間における相違は慎重に解釈する必要があります。
 - 2020/21年度のデータを過去または現在のデータと比較する際は、コロナ禍（COVID-19/新型コロナウイルス感染症の流行下）における支出状況を念頭に置いて、注意を払って判断する必要があります。

- 最新の会計年度（FY）における自閉スペクトラム症や他の診断を受けた若年者、特に早期開始段階（ステータス1）にある若年者の取扱件数のデータが不完全である可能性があります。こうしたデータの不足は、対象集団の実際の傾向によるものではなく、診断が下される時期の遅れに起因している可能性があります。たとえば、児童の大半は年齢18～24ヶ月で早期開始段階（ステータス1）に入りますが、3～4歳になるまで自閉スペクトラム症の診断は下されません。